

第28期末(2024年1月15日)	
償還価額	10,470円69銭
純資産総額	528百万円
第28期	
騰落率	4.1%
分配金(税込み)合計	-円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

ピクテ・インデックス・ ファンド・シリーズ ブラジル株 愛称:ピクテIFブラジル株

追加型投信/海外/株式/インデックス型

第28期(償還日2024年1月15日)

作成対象期間: 2023年7月26日~2024年1月15日

受益者のみなさまへ

- 当ファンドは、投資信託約款において償還運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記の弊社ホームページを開き「ファンド」、「償還ファンド一覧」より当ファンドの名称を選択いただき、さらに「償還運用報告書(全体版)」を選択いただきますと償還運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 書面での償還運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、「ピクテ・インデックス・ファンド・シリーズ・ブラジル株」は、マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み、円換算)に連動する投資成果を目指すことを目的として運用を行ってまいりましたが、2024年1月15日をもって信託期間を終了し、償還いたしました。ここに運用状況と償還の内容をご報告申し上げますとともに、償還までのご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間: 委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ: www.pictet.co.jp

運用経過

基準価額等の推移



期 首：10,061円

期末 (償還日)：10,470円69銭 (既払分配金 (税込み)：-円)

騰 落 率： 4.1%

(注) ベンチマークは、期首 (2023年7月25日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数 (税引後配当込み) を委託者が円換算したものです。

基準価額の主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れている株式の価格が上昇したこと

上昇↑・円に対してブラジルリアルが上昇したこと

1 万口当たりの費用明細

(2023年7月26日～2024年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	46 (27) (17) (2)	0.460 (0.267) (0.173) (0.021)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	3 (3)	0.027 (0.027)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.033 (0.033)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	26 (26) (0)	0.260 (0.258) (0.002)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	78	0.780	
期中の平均基準価額は、9,936円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

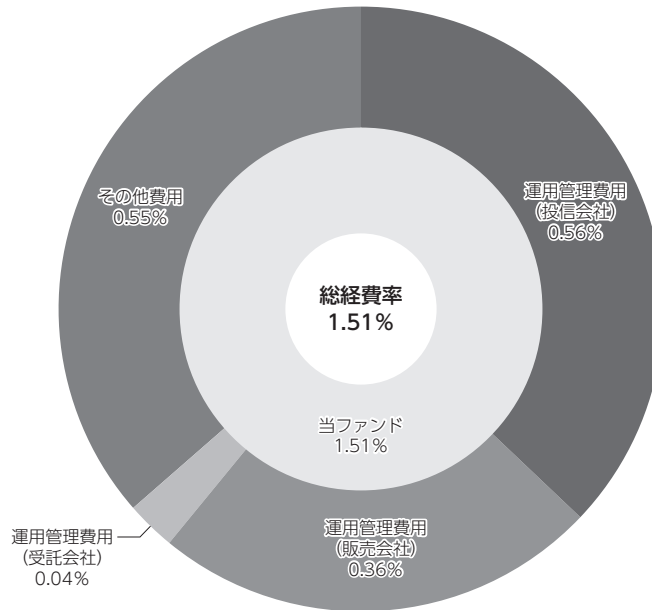
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.51%です。



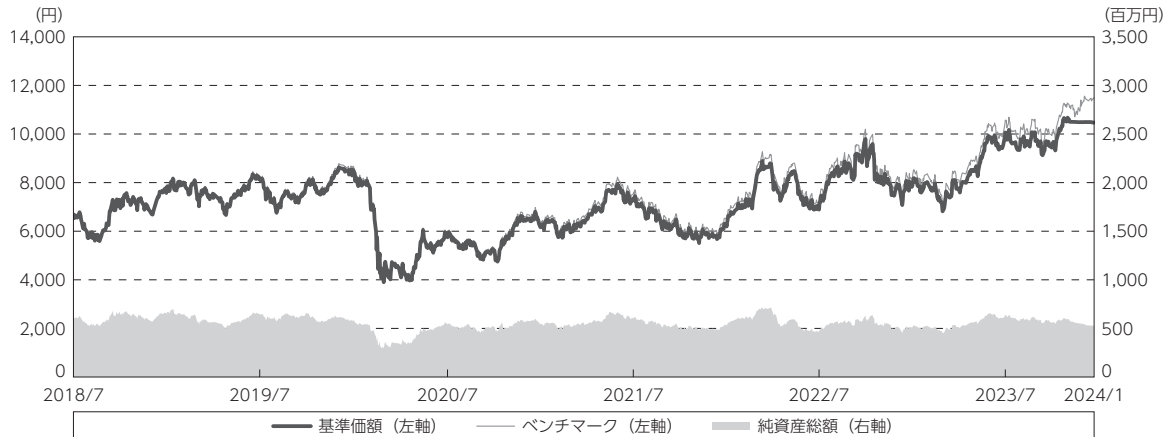
(注) 上記の費用は、「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移 (2018年7月25日～2024年1月15日)



(注) ベンチマークは、2018年7月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年7月25日 決算日	2019年7月25日 決算日	2020年7月27日 決算日	2021年7月26日 決算日	2022年7月25日 決算日	2023年7月25日 決算日	2024年1月15日 償還日
基準価額 (円)	6,532	8,177	5,748	7,280	6,889	10,061	10,470.69
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0	—
基準価額騰落率 (%)	—	25.2	△ 29.7	26.7	△ 5.4	46.0	4.1
ベンチマーク騰落率 (%)	—	26.8	△ 29.6	29.2	△ 5.3	48.3	8.7
純資産総額 (百万円)	599	649	541	605	466	638	528

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、償還日の騰落率は償還日の直前の決算日との比較です。

(注) ベンチマークは、MSCIブラジル株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算したものです。

MSCIブラジル株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

投資環境

- ・ブラジル株式市場は、期首から2023年10月にかけては、軟調な中国景気状況や、良好な米経済指標などを背景に米連邦準備制度理事会（FRB）による高金利政策が長期化するとの見方が強まり、米金利が上昇したことなどから下落しました。11月から償還日にかけては、米インフレ圧力の低下などからFRBの利上げ終了や早期利下げ開始観測が広がり、米国長期金利の低下や米ドル安が進行したこと、ブラジル国内のインフレ見通しが改善するなか、ブラジル中央銀行の利下げを背景とした景気刺激期待などから、ブラジル株式市場は上昇しました。
- ・為替市場は、ブラジルレアルは、期首から2023年10月にかけては、ブラジル金融政策決定会合において市場予想を上回る利下げが実施されたことや、世界的に株式市場が下落するなか投資家のリスク回避姿勢が高まったことからブラジルレアル安が進行する場面もありましたが、その後米長期金利の上昇に一服感がみられたことや、鉄鉱石などの資源価格の堅調な推移を背景に概ね横ばい程度の推移となりました。11月前半にかけては、FRBによる追加利上げ懸念が後退した一方、ブラジル中央銀行の金融政策委員会議事録において、引き続きインフレ抑制に向けた取り組みが続く可能性が示唆されたことから、ブラジルレアル高が進行しました。その後2023年末にかけては、日本銀行の金融緩和政策修正観測などから円高・ブラジルレアル安となりました。2024年はじめから償還日にかけては、年初に日本で発生した大地震や引き続き前年比マイナスで推移する日本の実質賃金などを背景に、日本銀行の早期的な政策修正観測が後退したことなどから、ブラジルレアルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。

なお、償還日現在においては有価証券の組入れはございません。

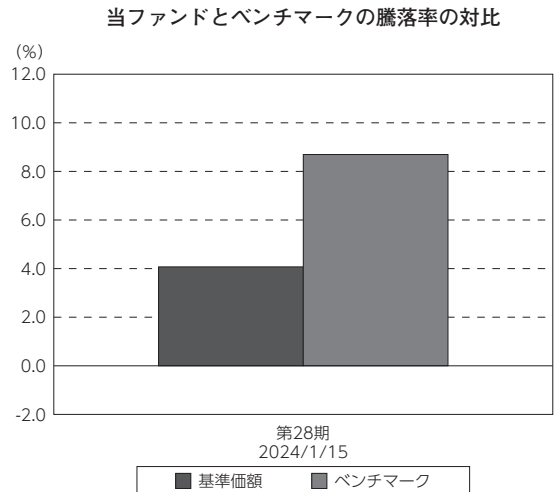
<ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド>

ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とし、MSCIブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行ってまいりました。

なお、償還日現在においては有価証券の組入れはございません。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当期のベンチマークの騰落率は8.7%となり、ファンドの基準価額の騰落率との差異は4.6%でした。マザーファンドにおいて償還に向けて組入れ株式を売却し現金としたことが主な差異要因となりました。



(注) ベンチマークは、MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算したものです。

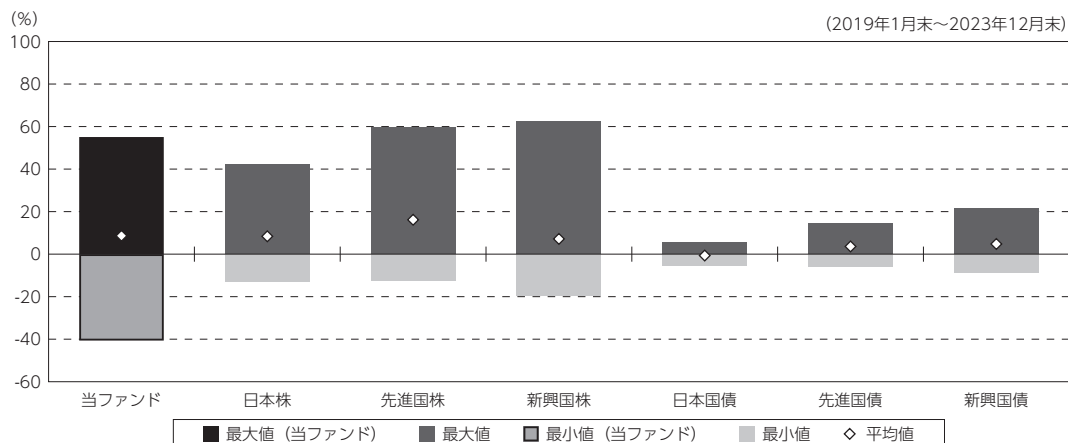
お知らせ

該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	2010年5月31日（当初設定日）から2024年1月15日までです。	
運用方針	MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ブラジル株インデックス・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	ブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、MSCI ブラジル株価指数（税引後配当込み、円換算）に連動する投資成果を目指すことを目的に運用を行います。</p> <p>②マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブラジル企業の株式（預託証券を含みます。）に投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合には制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、利子・配当等収益の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	55.1	42.1	59.8	62.7	5.4	14.3	21.5
最小値	△ 40.7	△ 12.8	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	8.6	8.4	16.2	7.2	△ 0.7	3.6	4.8

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年1月から2023年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

○各資産クラスの指標

日本株 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株 MSCI コクサイ指数 (税引前配当込み、円換算)

新興国株 MSCI エマージング・マーケット指数 (税引前配当込み、円換算)

日本国債 NOMURA - BPI 国債

先進国債 FTSE 世界国債指数 (除く日本、円換算)

新興国債 JP モルガン GBI - EM グローバル・ディバーシファイド (円換算)

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジをしない投資を想定して、ドルベースの各指数を委託者が円換算しております。

当該投資信託のデータ

当該投資信託の組入資産の内容

(2024年1月15日現在)

2024年1月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

純資産等

項 目	第28期末(償還日)
	2024年1月15日
純 資 産 総 額	528,286,803円
受 益 権 総 口 数	504,538,765口
1万口当たり償還価額	10,470円69銭

(注) 当期中における追加設定元本額は39,747,410円、同解約元本額は169,976,039円です。

指数に関して

○ 「代表的な資産クラスと騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) :

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」といいます。) に帰属します。JPXは、同指数の指数値およびそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。JPXは同指数の算出もしくは公表方法の変更、同指数の算出もしくは公表の停止または同指数の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ MSCI コクサイ指数 (税引前配当込み) :

MSCI コクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■ MSCI エマージング・マーケット指数 (税引前配当込み) :

MSCI エマージング・マーケット指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA – BPI 国債 :

NOMURA – BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。同指数の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また同社は同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果に関して一切責任を負いません。

■ FTSE 世界国債指数 (除く日本) :

FTSE 世界国債指数 (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券指数です。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ JP モルガン GBI – EM グローバル・ディバースィファイド :

JP モルガン GBI – EM グローバル・ディバースィファイドは、J.P.Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的な指数です。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。同指数の著作権はJ.P.Morgan Securities LLCに帰属します。